

平成 20 年 5 月 2 日

登録団体責任者 様 (16YZZ : 長野県情報システム)

長野県水泳連盟  
登録委員会  
情報システム委員会

## Web-SWMSYS システムでの競技者登録および競技会エントリーについて

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は長野県水泳連盟の諸事業に対し格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本年度も日本水泳連盟競技者登録申請の時期がまいりました。長野県水泳連盟では競技者登録並びに競技会エントリーを昨年度からインターネットを使用したシステム (Web-SWMSYS) にて行っております。別紙で案内しているとおり、今年度の選手の競技者登録業務をお願いいたします。選手登録が行われないと公認競技会への出場ができず、記録公認も受けられませんのでご注意ください。

### 記

#### 1. 日本水泳連盟競技者登録制度の改正の概要について

- 選手は、第一区分登録と第二区分登録と、2ヶ所からの登録ができる。
- 第一区分は学校 (小～大) と勤務先 (企業 : 実業団)、第二区分は任意団体 (SC、友好団体等) とする。
- 生徒、学生 (小～大) は、所属校と任意団体 (SC、友好団体等)、社会人は勤務先と任意団体の2ヶ所に登録できる。
  - 第一区分における小体連・中体連主催大会のみ小・中学校からの登録は義務教育期間のため登録料は免除する。(登録団体名の例 : ○○中学校)
  - ※中学校無償登録 (アルファベット入り団体) から県選やアクアウイング記録会等へは出場できませんのでご注意ください。
- 大会毎に、2ヶ所の所属名称を使い分けて使用できる。(大会はどちらかの所属のみで出場する)
- 第一・第二両登録団体とも競技者登録手続きをしなくてはならない。  
(競技者登録料については、第一区分登録団体・第二区分登録団体それぞれから発生する)

#### 2. 出場区分と参加できる主要大会について

- ① 高等学校 (16001～16099 ※団体登録番号) 第一区分 登録業務 : 高体連
  - 地区高校総体、県高校総体、北信越高校総体、インターハイ、全国 JOC、日本選手権、日本短水路選手権、県新人戦、県選、室内選手権 他
- ② 中学校・無償 (16A00～16C99) 第一区分 団体・選手登録無償 登録業務 : 中体連
  - ※団体登録番号にアルファベットが入る場合は無償団体 従来の番号から変更
  - 地区中学総体、県中学総体、北信越中学総体、全中、地区学年別  
(上記中体連主催大会以外の大会参加は認められない)
- ③ 中学校・有償 (16201～16299) 第一区分 登録業務 : 登録委員長
  - 県選、全国 JOC、日本選手権、日本短水路選手権、室内選手権 他
- ④ スイミングクラブ (16501～16599) 第二区分 登録業務 : 登録委員長
  - SC協主催大会、JSCAブロック対抗、県選、全国 JOC、日本選手権、日本短水路選手権、室内選手権 他
- ⑤ 友好的な団体 (16601～16699) 第二区分 登録業務 : 登録委員長
  - 県選、全国 JOC、日本選手権、日本短水路選手権、室内選手権 他
- ⑥ 実業団 (16701～16799) 第一区分 登録業務 : 登録委員長
  - 県選、日本実業団 (学校職員・SCの職員はこちらで登録しなければ出場できない)、日本選手権、日本短水路選手権、室内選手権 他

- ⑦ 県代表選手（16Y01,16Y02） 他エントリー区分 ※第一、第二区分いずれかに登録選手であること 登録業務：関係する委員長

→ 国体、三県対抗、日本スポーツマスターズ（日水連登録かマスターズ登録）

⑧ その他

市民大会・学童泳力など小学校の参加で記録認定では上記①～⑥の登録を済ませたもので、日水連の7桁コード（Web-SWMSYS選手に即発行）の有無で記録を認定する。

※各大会のエントリー時に申込用紙等へ記入し、主催団体では競技会運営システムリザルトの入力を行っておくこと

※中学生について②中学校・無償と③中学校・有償の区別があるが、両方にかかる選手は、第一登録として③中学校・有償へ本登録を行い、②中学校・無償にはエントリー用登録を行う。

また、中体連主催大会へは②中学校・無償にてエントリーを行う。

### 3. Web-SWMSYSの運用について

競技者登録並びに競技会エントリー手続きは、Web-SWMSYSで行うものとする。

Web-SWMSYS：インターネットを利用した競技者登録・競技会エントリーシステム  
登録団体がアクセスするにはIDとパスワードが必要となる  
システム利用について、WindowsXPなどの標準的な環境で利用可能であり、特別なソフトのインストールは必要ない

※市民大会・学童泳力テストは、主催・主管でエントリー方法が指示されるので、そちらに従うWeb-SWMSYS普及は、登録委員会・情報システム委員会が中心になって行う。

従って団体登録を行うチーム（登録団体）及び、個人登録を行う選手は次の加盟する地区連絡協議会、登録委員、高体連、中体連と十分な連絡を取り手続きをされたい。

(1) 登録委員会（登録申請の問い合わせ）

- ・長野県水泳連盟 登録委員長 金成宣彦（佐久水泳協会事務局）
- ・地区連絡協議会 登録委員  
北信ブロック委員 西沢克芳（長野県水泳連盟事務局）  
東信ブロック委員 金成宣彦（佐久水泳協会事務局）  
中信ブロック委員 西村博守（松本スイミングスクール）  
諏訪ブロック委員 林 新一（伊那スイミングクラブ）  
飯田ブロック委員 北原 亨（飯田水泳協会事務局）

(2) 情報システム委員会（競技会エントリー並びにシステム全般に関する問い合わせ）

- ・長野県水泳連盟 情報システム委員長 伊藤秀幸（飯田工業高校）
- ・地区連絡協議会 情報システム委員  
北信ブロック委員 飯島教雄（長野県水泳連盟事務局）  
東信ブロック委員 金成宣彦（佐久水泳協会事務局）  
中信ブロック委員 塩原晃明（松本スイミングスクール）  
諏訪ブロック委員 伊藤智章（諏訪地区水泳連盟事務局）  
飯田ブロック委員 北原 亨（飯田水泳協会事務局）

(3) 高等学校・中学校（登録業務・競技会エントリー等

- 高体連担当 伊藤道與（中野立志館高校） 伊藤秀幸（飯田工業高校）
- 中体連担当 塚原伸也（長野東部中学校）

### 4. SWMSYS/Win版について

新登録制度移行に伴い、現在のSWMSYS/Win版での登録申請はできなくなります。

競技会エントリーなどの一部機能は使用できますが、その際にはWeb-SWMSYS（原本）からデータをダウンロードしWin版に取り込んでから使用いただくことになります。

なお、現在Win版はほとんど利用されておりません。

## 5. Web-SWMSYSの更新処理について

### ①ログインの確認

本アドレス <http://www.japan-swimming.jp/> (実際の登録業務、競技会エントリーを行う)  
下記PWにてログインの確認をお願いします。

(16748 : TOYOSK)

ユーザーID : 16YZZ

パスワード : ●●●●●●

競技者登録用ユーザーID : TEST

競技者登録用パスワード : 1234567890

※パスワード・競技者登録用ユーザーID・競技者登録用パスワードの変更を実施していない団体は変更をしてください

※この案内は来年度以降の発送いたしませんので、各団体で担当者が変更となる場合は、IDとパスワードを引き継いでいただきますようお願いいたします

### ②年度更新処理について

今年度選手登録を行う団体については、**団体における年度の指定**と、**競技者における「年度更新処理」と「学年一括更新」(社会人であっても実行してください)**を実施してください。

→ 具体的な操作 インターネットで本アドレスにアクセスし、ユーザーID・パスワードを入力し、ログインします。上側の「会員情報」をクリックして、競技者登録用ユーザーID・競技者登録用パスワードを入力し、「同意する」のチェックをして、競技者登録用メニューへ進みます。

- (1) 団体登録変更で「年度登録」を「2008」に変更し、横にあるチェックをして、下の「登録」ボタンをクリックすると団体の年度指定が完了します。  
あわせて、連絡者の氏名、書類発送先の変更がある場合は、更新をお願いします。  
日水連や県水連からの案内文書の送付先になりますので確実にお願いします。
- (2) メニューへ戻り、「年度更新処理」で「年度更新実行」を行い、競技者を本年度の登録にしてください。また「学年一括更新」を実行してください。
- (3) 本年度登録をしない選手は、メニューの「競技者登録照会・変更・削除(一覧表示)」から「削除」をしてください。(削除してもデータは残っていますので復活できます)復活は、一覧の上部にある「削除済み競技者も表示する」をチェックし「表示」させると表示されますので、「復活」し、「変更」で入力項目を確認し、「登録」してください。なお、一覧で「仮」がついている選手は、「変更」→「登録」で本登録にしてください。一覧表示には本年度登録の選手だけにしてください。
- (4) 新しく選手を登録するときには、「競技者登録(新規・転入)」で登録してください。この際に氏名・生年月日・性別は正確に入力してください。「澤」と「沢」などの複数の漢字が使われる可能性がある選手は本人に確認をしてください。学校とSCとで一致していないと別個人の扱いになり、競技者番号も複数発行してしまいます。競技者番号は個人に1つだけになりますので、学校とSCとで選手情報をあわせてください。  
また、**新規登録の際に「強制異動」のメッセージやボタンが現れる**ことがありますが、これは、例えば中学校で登録していた選手が高校生になって登録するにあたり所属が異動するというようにとらえてください。日水連では、氏名・生年月日・性別が同じ選手はほとんどいないという見解を持っています。ですから**「強制異動処理」を実行してください**。問題が生じていれば、登録委員会や情報システム委員会へ連絡をお願いします。

詳細な操作マニュアルはWeb-SWMSYSの画面にPDFのリンクがありますので、参照してください。また、長野県水泳連盟のHPにも登録方法やエントリー方法を随時掲載していますのでそちらもご覧ください。

(書類作成：情報システム委員会 委員長 伊藤秀幸)